

フォークリフト作業現場 安全チェックシート

No.	項目	チェック☑
◆走行時の状況を確認		
1	急発進・急ブレーキ・急旋回が見られる	
2	携帯電話で話しながら走行している	
3	建屋出入口で一時停止が守られていない	
4	荷物などで視界不十分のまま前進している	
5	フォーク（爪）を必要以上に上げたまま走行している	
◆荷役作業を確認		
6	フォーク（爪）の上に人が乗って作業している	
7	フォーク（爪）を上げたまま降車している	
8	荷役作業時に鉄のこすれる様な音や地面を叩き付ける様な音が聞こえる	
9	斜面（スロープや坂道）で荷役作業をしている	
◆フォークリフトの外観を確認		
10	フォークリフトのおしり（カウンターウエイト）に傷がある	
◆フォークリフト作業現場の周辺環境を確認		
11	ラックやシャッターに傷・凹みがある	
12	パレットが破損している	
13	建屋出入口の一時停止線が消えかかっている	
14	フォークリフト走行通路に荷物が置かれている	
◆社内ルールを確認		
15	フォークリフトの走行制限速度を設定していない	

◆チェックポイント

◆繋がりやすい災害

床面にタイヤ痕がついていませんか	人・荷物・設備への衝突
自動車同様の管理をしてください	運転誤操作による事故
一時停止とともに指差呼称をおすすめします	人・他のフォークリフト・トラックと出合い頭の衝突
視界不十分の際は後進走行してください	人・荷物・設備への衝突
地面から15～20cmが適正の高さです	フォークリフトの転倒や設備への破損

天井の電球交換やトラックへの荷積み・下ろし時に起きます	フォークから人が落下
降車時はフォークを最低降下位置に降ろしてください	上げたフォークに人がぶつかる
フォークを引きずりながらの走行、フォークの急な降下	製品破損や荷崩れとそれによる事故
斜面に対し斜行すると非常に危険です	フォークリフトがバランスを崩し転倒

後進時は必ず目視してください	人・荷物・設備への衝突
----------------	-------------

傷・凹みが発生する原因も合わせて確認してください	フォークリフトが転倒し、下敷きになる危険
破損しているパレットはすぐに交換してください	製品破損
他に走行制限速度、駐車場所の表示も確認してください	人・他のフォークリフト・トラックと出合い頭の衝突
リフトと作業者の通路は分ける事をおすすめします	避けようとした際に、人・荷物・設備へ衝突

労働安全衛生規則 第151条の5 で制限速度を定める事と記載があります	人・荷物・設備への衝突
-------------------------------------	-------------